

自転車乗車中のヘルメット着用率が向上

東京都内における自転車の安全利用を一層推進するため、都内在住の18歳以上の自転車利用者1,000名にWebアンケート調査を実施した結果をお知らせします。



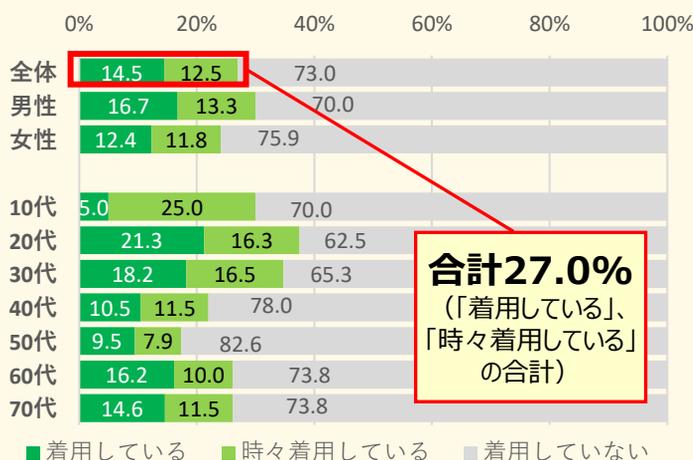
安全安心を推進するマスコットキャラクター みまもりいぬ

調査結果のポイント

1 ヘルメットの着用について

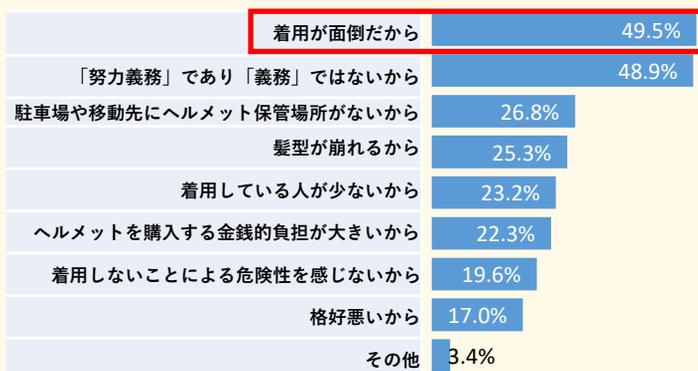
(1) 自転車ヘルメット着用率

- 「着用している」、「時々着用している」の合計は、昨年度調査結果(11.7%)に比べ**15.3ポイント増加し、27.0%**
- 「常に着用している」は14.5%で8.3ポイント増
- 若年層(10-30代)の着用率は高く30代は倍増
- 女性の着用率は3倍増



(2) ヘルメットを着用しない理由 (複数回答)

- 「着用が面倒だから」が**49.5%**と最も高い。
- 次いで「『努力義務』であり『義務』ではないから」が48.9%、「駐車場や移動先にヘルメット保管場所がないから」が26.8%と続く。



2 歩道を歩いているときに、自転車に接触・衝突されたあるいはされそうになった経験

- 最近3年間で、約4割が1回以上経験している。
(3回以上 19.3%、2回 7.2%、1回 13.7% の合計 **40.2%**)

3 自転車利用中の対人賠償事故に備える保険(自転車損害賠償保険)等への加入状況

- 都民の6割以上が加入している。
(自分で加入 44.1%、世帯主の加入保険でカバー 19.1% の合計 **63.2%**)
- ※ 都条例で保険加入は義務となっています。自転車事故での高額賠償事例が発生しており、都ではリーフレット等で加入義務の周知に取り組んでいます。

https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/tomin_anzen/kotsu/jitensha/seisaku-jyourei/jitensha-jourei/0000001924.html



【調査実施期間】 令和6年2月22日から2月28日まで

https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/tomin_anzen/about/tyousa-keikaku/keikaku/0000002070.html

